

## 2025年度 授業コード: 22111402

授業科目	*専門研究Ⅱ(今村)				実務家教員担当科目	-					
単位	2	履修	必修	開講年次	4	開講時期	通年				
担当教員	今村 浩司										
授業概要	各々の学生の関心のあるテーマに基づいて指導教員を選択し、専門領域の研究を行う「専門研究Ⅰ」に引き続き、原則として同じ教員による指導を行う。3年次の専門研究Ⅰを踏まえ、より専門的な内容を深めていく。具体的な内容については、各担当教員より提示する。										
授業形態	対面授業			授業方法							
<b>学生が達成すべき行動目標</b>											
標準的 レベル	教員の指導のもと、個人あるいはグループで設定したテーマに基づいて専門領域の研究を深め、その成果をまとめることができる。 個人あるいはグループで設定したテーマに基づいて、資料を集め、調べたりすることができる。また、その成果をまとめることができる。										
理想的 レベル	個人あるいはグループで設定したテーマに基づいて、研究手法プロセスを理解した上で実践し、独自の視点で考察し、その成果をまとめ、他者に説明することができる。										
<b>評価方法・評価割合</b>											
	評価方法		評価割合(数値)			備考					
	試験										
	小テスト										
	レポート		50								
	発表(口頭、プレゼンテーション)										
	レポート外の提出物										
	その他		50			ゼミ活動に対する意欲・態度等。詳細は各教員の研究指導領域についての資料を参照。					
<b>カリキュラムマップ(該当DP)・ナンバリング</b>											
DP1	○	DP2	○	DP3	○	DP4	○	DP5	○	ナンバリング	WE31702J
<b>学習課題(予習・復習)</b>										1回の目安時間(時間)	
各テーマに関して、文献検索等を行い、内容をまとめる。										1	
<b>授業計画</b>											
第1回	指導方法・内容 ・「演習(ゼミナール)」の方法をとる場合が多いが、担当教員より指示する。 ・原則として3年次と継続した指導を行う。基本的に3年次の専門研究Ⅰを踏まえ、より内容を深めていく。 ・研究領域・内容は、各教員の専門分野及び研究指導領域の資料内容に基づく。 ・個人あるいはグループが取り組んだ研究の成果をまとめる。										
テキスト	担当教員ごとに紹介する。										

参考図 書・教材 ／データ ベース・ 雑誌等の 紹介	担当教員ごとに紹介する。
課題に対 するフィ ードバッ クの方法	担当教員ごとに提示する。
学生への メッセー ジ・コメ ント	3年次の専門研究Ⅰで学んだ内容について確認する。 専門研究は、学生が自らの学問的関心に基づいて各自の研究領域やテーマを深めるものである。主体的・積極的姿勢で臨む。